

平成21年7月27日

各 位

上場会社名 株式会社 商船三井
 代表者 代表取締役社長執行役員 芦田 昭充
 (コード番号 9104)
 問合せ先責任者 経理部長 戸塚 正次
 (TEL 03-3587-7290)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	670,000	24,000	24,000	10,000	8.36
今回発表予想(B)	640,000	△5,000	△5,000	△7,000	△5.85
増減額(B-A)	△30,000	△29,000	△29,000	△17,000	
増減率(%)	△4.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	1,094,767	164,630	185,999	124,003	103.63

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,400,000	80,000	80,000	40,000	33.43
今回発表予想(B)	1,350,000	50,000	50,000	30,000	25.07
増減額(B-A)	△50,000	△30,000	△30,000	△10,000	
増減率(%)	△3.6	△37.5	△37.5	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,865,802	197,211	204,510	126,987	106.13

修正の理由

第2四半期では、船舶燃料油価格の大幅上昇のほか、主にコンテナ船における運賃率悪化・荷動きの停滞、自動車船での完成車輸出の回復遅れなどが、前回発表値から大幅な損益悪化要因になると予想しております。

第3四半期以降も、第2四半期までの悪化を打ち消す外部環境の改善は困難であるとの見通しのもと、前回発表の通期連結業績予想数値を下方修正致しました。

(注)将来に関する記述等についてのご注意

当発表資料中、過去または現在の事実以外に関する計画、戦略など将来の業績見通しにつきましては、潜在的风险や不確定要素を含んでおり、その内容に確約や保証を与えるものではありません。これらの見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断によるものです。実際の業績は、今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、燃料油価格、その他の経済、社会政治情勢や偶発事象の結果など様々な要素により、これら業績見通しとは、大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

以 上